

平成30事業年度

決算報告書

自：平成30年4月 1日

至：平成31年3月31日

国立大学法人北海道大学

平成 30 年度 決算 報告 書

国立大学法人北海道大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	36,730	39,395	2,665	(注1)
うち補正予算による追加	-	2,314	2,314	
施設整備費補助金	2,093	1,064	△1,029	(注2)
船舶建造費補助金	-	-	-	
補助金等収入	1,878	2,823	945	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	78	78	-	
自己収入	40,003	41,937	1,933	
授業料、入学金及び検定料収入	9,429	9,658	229	(注4)
附属病院収入	28,991	30,596	1,605	(注5)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	1,582	1,681	99	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	13,508	15,284	1,775	(注7)
引当金取崩	-	568	568	(注8)
目的積立金取崩	-	116	116	(注9)
前中期目標期間繰越積立金取崩	132	0	△131	(注10)
計	94,424	101,267	6,843	
支出				
業務費	75,694	74,960	△733	(注11)
教育研究経費	48,364	47,034	△1,329	
診療経費	27,329	27,925	595	
施設整備費	2,171	1,142	△1,029	(注12)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	1,878	2,822	944	(注13)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	13,508	13,259	△249	(注14)
長期借入金償還金	1,172	1,172	△0	
計	94,424	93,356	△1,067	
収入－支出	-	7,911	7,911	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階では計上していなかった追加交付があったため、予算額に比して決算額が2,665百万円多額となっております。
- (注2) 施設整備費補助金については、一部事業が翌年度に繰越となったため、予算額に比して決算額が1,029百万円少額となっております。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった補助金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が945百万円多額となっております。
- (注4) 授業料、入学金及び検定料収入については、主に授業料及び入学金収入が増加したため、予算額に比して決算額が229百万円多額となっております。
- (注5) 附属病院収入については、主に現金収納率の上昇及び医科手術件数の増加等により、予算額に比して決算額が1,605百万円多額となっております。
- (注6) 雑収入については、学校財産貸付料等の増収に努めたため、予算額に比して決算額が99百万円多額となっております。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算段階では予定していなかった国(の各組織、特殊法人)及び民間からの受託研究等の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が1,775百万円多額となっております。
- (注8) 引当金取崩については、引当金による退職手当及び賞与の支払いに伴い、経費相当分を取り崩したことにより、予算額に比して決算額が568百万円多額となっております。
- (注9) 目的積立金取崩については、予算段階では予定していなかった事業の実施に伴い、経費相当分を取り崩したことにより、決算額が116百万円多額となっております。
- (注10) 前中期目標期間繰越積立金取崩については、一部事業が翌年度に繰越となったため、予算額に比して決算額が131百万円少額となっております。
- (注11) 業務費については、教育研究経費において経費の節減に努めたことにより、予算額に比して決算額が733百万円少額となっております。
- (注12) (注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が1,029百万円少額となっております。
- (注13) (注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が944百万円多額となっております。
- (注14) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、一部事業の翌年度繰越により、予算額に比して決算額が249百万円少額となっております。